

動詞完了形

作家は手紙を書いた。
kataba l-kātibu maktūban.



كَتَبَ الْكَاتِبُ مَكْتُوبًا.

コーラン読みはコーランを読んだ。
al-qārī'u qara'a l-qur'āna.



الْقَارِئُ قَرَأَ الْقُرْآنَ.

時制の上では、アラビア語の動詞には完了形と未完了形しかありません。行わないし状態が、話の時点で完了しているときは完了形を、まだ完了していないときは未完了形を用います。

3人称男性単数完了形「彼は～した」は3語根に母音がついただけの最もシンプルな形で、これが基本になります。

第1語根を **ف**、第2語根を **ع**、第3語根を **ل** で表わすと、**فَعَلَ** 型、**فَعِلَ** 型、**فَعُلَ** 型の3つのパターンがあります。**فَعَلَ** 型が一番多く、**فَعِلَ** 型は少なく、**فَعُلَ** 型はまれです。

求める ṭalaba	طَلَبَ	知る 'arafa	عَرَفَ	فَعَلَ 型
理解する fahima	فَهِمَ	聞< sami'a	سَمِعَ	فَعِلَ 型
多くなる 増える kathura	كَثُرَ	大きくなる 成長する kabura	كَبُرَ	فَعُلَ 型

動詞完了形は人称・性・数によって、次のように変化します。

複数	双数	単数	
* وَا _____ _____ū	أَ _____ _____ā	أَ _____ _____a	彼、それ
أَنَّ _____ _____na	أَتَا _____ _____atā	أَتَتْ _____ _____at	彼女、それ
أَتَمُّ _____ _____tum	أَتَمَّا _____ _____tumā	أَتَيْتَ _____ _____ta	あなた(男)
أَتَمِّنَّ _____ _____tunna		أَتَيْتِ _____ _____ti	あなた(女)
أَتَمْنَا _____ _____nā		أَتَيْتُ _____ _____tu	私

* 3人称男性複数完了形「彼らは～した」には、発音に関係なくアリフ(ﻝ)をつけます。

スクーンで終わる語+ハムザトルワスル：母音添加

① 3人称女性単数：母音 i を添加

② 2人称男性複数：母音 u を添加

كَبَّ «書く」完了形活用

複数	双数	単数	
كَبُّوا katabū	كَبَّا katabā	كَبَّ kataba	彼、それ
كَبَّنَ katabna	كَبَّتَا katabatā	كَبَّتْ katabat	彼女、それ
كَبْتُمْ katabtum	كَبْتُمَا katabtumā	كَبَّتْ katabta	あなた(男)
كَبْتُنَّ katabtunna		كَبَّتْ katabti	あなた(女)
كَبْنَا katabnā		كَبْتُ katabtu	私

アラビア語の動詞には人称代名詞の主語が含まれます。人称代名詞を別に言う必要はありません。

私はアレキサンドリアに行った。
dhahabtu 'ila l-'iskandariyati.

ذَهَبْتُ إِلَى الإسْكَندَرِيَّةِ.

名詞文と動詞文

名詞で始まる文を名詞文、動詞で始まる文を動詞文といいます。

a) 名詞文

先生は授業を始めた。

al-mu'allimu bada'a d-darsa.

目的語 動詞 主語

* 動詞の目的語は対格になります。

b) 動詞文

先生は授業を始めた。

bada'a l-mu'allimu d-darsa.



目的語 主語 動詞

動詞の性・数

主語が動詞の後にくる場合、主語が双数名詞あるいは複数名詞であっても、動詞は単数形を使います。性は一致させます。

そこで、主語が男性名詞なら動詞は三人称男性単数形(彼)、主語が女性名詞なら動詞は三人称女性単数形(彼女)になります。

少年は運動場に行き、サッカーをした。

dhahaba l-waladu 'ila l-mal'abi wa-la'iba kurata l-qadami.



動詞(+主語) 主語 動詞

少年達(2人)は運動場に行き、サッカーをした。

dhahaba l-waladāni 'ila l-mal'abi wa-la'ibā kurata l-qadami.



動詞(+主語) 主語 動詞

少年達は運動場に行き、サッカーをした。

dhahaba l-'awlādu 'ila l-mal'abi wa-la'ibū kurata l-qadami.



ذَهَبَ الْأَوْلَادُ إِلَى الْمَلْعَبِ وَلَعِبُوا كُرَةَ الْقَدَمِ.

動詞(+主語) 主語 動詞

* و (wa)は接続詞「そして」。このように1文字の語は、次の語と一緒に書きます。

女性は小話を聞いて、大いに笑った。

sami'ati l-mar'atu n-nuktata fa-ḍahikat kathīran.



سَمِعَتِ الْمَرْأَةُ النُّكْتَةَ فَضَحِكَتْ كَثِيرًا.

動詞(+主語) 主語 動詞

女性達(2人)は小話を聞いて、大いに笑った。

sami'ati l-mar'atāni n-nuktata fa-ḍahikatā kathīran.



سَمِعَتِ الْمَرَّاتَانِ النُّكْتَةَ فَضَحِكْتَا كَثِيرًا.

動詞(+主語) 主語 動詞

女性達は小話を聞いて、大いに笑った。

sami'ati n-nisā'u n-nuktata fa-ḍahikna kathīran.



سَمِعَتِ النِّسَاءُ النُّكْتَةَ فَضَحِكْنَ كَثِيرًا.

動詞(+主語) 主語 動詞

スクーンで終わる語+ハムザトルワスル：母音添加

3人称女性単数完了形の後にハムザトルワスルがくると、母音 i が添加されます。

* 「女性」 اِمْرَأَةٌ (imra'atun) に定冠詞がつくと اَلْمَرْأَةُ (al-mar'atu) になります。複数 は نِسَاءٌ (nisā'un) です。

* فَ (fa) は接続詞「そこで、だから」。

代名詞の目的語

目的語が代名詞の場合は接尾形を用い、動詞に続けて書きます。

サミーラが食べ物を料理した。
ṭabakhat samīratu ṭ-ṭa'āma.

طَبَخَتْ سَمِيرَةُ الطَّعَامَ.
目的語 主語 動詞

アハマドがそれを食べた。
'akala-hu 'aḥmadu.



أَكَلَهُ أَحْمَدُ.
主語 目的語 動詞

目的語が1人称単数の代名詞「私」 **يَـ** (ī) の場合は、動詞の語尾の母音が i に変化しないよう、間に **نَ** (保護のヌーン) を入れます。

医者は私に断食を禁じた。
mana'a-ni ṭ-ṭabību mina ṣ-ṣiyāmi.

مَنْعَنِي الطَّبِيبُ مِنَ الصِّيَامِ.

動詞完了形3人称男性複数には発音に関係なくアリフ(**ا**) がつきますが、人称代名詞接尾形が続くときはアリフを書きません。

彼らはその車に乗った。
rakibu s-sayyārata.

رَكَبُوا السَّيَّارَةَ.

彼らはそれに乗った。
rakibū-hā.

رَكَبُوهَا.



動詞完了形の否定

完了形動詞の前に否定詞 مَا (mā)をおきます。

私は今日、家から出なかった。
 mā kharajtu mina l-bayti l-yawma. مَا خَرَجْتُ مِنْ الْبَيْتِ الْيَوْمَ.

* الْيَوْمَ (al-yawma)「その日」とは「今日」です。行為の時を示す名詞は対格になります。

完了の強調

行為の完了を強調するとき、完了形動詞の前に قَدْ (qad)か لَقَدْ (laqad)をおきます。

試合はすでに始まった。
 試合はもう始まっている。
 al-mubārātu qad bada't. الْمُبَارَاةُ قَدْ بَدَأَتْ.

彼はドイツで医学を学んだ。
 laqad darasa ṭ-ṭibba fi 'almāniyā. لَقَدْ دَرَسَ الطَّبَّ فِي أَلْمَانِيَا.

قَدْ (لَقَدْ) + 完了形の意味

(1) 話の時点に近い過去であることを示す。「今しがた～した」

(2) 確認・強調。「確かに～した」